



ゴールデンウィークが過ぎ、普段通りの学校生活が始まっています。4月9日に入学してきた1年生も丁度1か月が過ぎ、学校生活に慣れ毎朝元気に登校しています。登校班の中には1年生2人で登校する班（もちろん見守りボランティアの方々と一緒にですが）もあります。2人ではありますが、児童玄関で他の班の先輩に負けない大きな声で元気よく「おはようございます。」とあいさつをしています。こんな素晴らしい姿に象徴されるように、東郷小学校の子どもたちは、毎日朝からエンジン全開です。

東郷小学校進化計画

子どもたちの手で、子どもたち自身が東郷小学校をこれまで以上にもっともっと素敵な学校にしてほしいという願いのもとに、年度初めに全校に伝えた3つのがんばってほしい約束が「東郷小学校進化計画」です。

<その1>

「明るいあいさつ元気よく」

- ・みんなで生活するにはあいさつが基本です。相手を見て笑顔で明るく挨拶をするよう伝えています。
- ・「地域でのあいさつがもう少し!」という話を伺っております。声掛けやご指導をお願いできれば幸いです。

<その2>

「力いっぱい勉強」

- ・学校は勉強をしに来るところです。友達や先生の話をしっかり聞いたり、間違ったりしてもいいからどんどん発表にチャレンジしようと伝えています。
- ・また、「勉強しすぎて疲れた。」と言えるくらい集中してみようとも伝えています。

<その3>

「そうじは大事」

- ・素晴らしいロケーションの中にあり、鳥取県一美しい学校、そして地域の方々の子ども達へのたくさんの思いが込められた学校をピカピカにしよう。校舎をきれいにすることは、自分の心を磨くことと同じですと伝えています。

3つの約束は教室にも掲示し、意識して生活しています。

文部科学大臣賞受賞

この度、子どもの読書活動優秀実践校ということで文部科学大臣表彰を受賞しました。本年度は全国で小学校67校が受賞し、鳥取県では東郷小学校だけが受賞しました。学校の取り組みだけでなく、毎週お世話になる読み聞かせボランティアの方々や家庭でのファミリー読書など、様々な方のご協力のもと、子どもたちが本に親しみ、その成果を認めていただいた賜物と感謝しております。

ちなみに、昨年度全校で37,866冊の貸し出しがありました。一人平均131冊です。

